



建交労



2020年9月8日
 建交労神奈川県南支部
 2020年秋季年末闘争No.1
 2019年度推進ニュース⑳通算187号
 発行責任者 佐藤 章

建交労神奈川県本部第42回委員会開催 県南支部からは役員含め10名出席！

神奈川県本部は、9月6日（日）の午後から横浜開港記念会館で第42回委員会を開催しました。神奈川県内でも新型コロナウイルスの猛威は収まる気配がないなかで開催した委員会は、開催時間の短縮や会場の空間確保などウィルス感染防止に気を配って行われました。神奈川県南支部からは委員として佐藤委員長、小島副委員長の他イワサワ分会3名、内外液輸分会、三昭運輸分会、合同分会各1名、また、県本部役員として大島副委員長と清野執行委員の10名が出席しました。



主催者挨拶をする伊藤委員長

委員会は、辞任を表明した安倍首相の7年8カ月に及ぶ暴政を糾弾した鉄道本部所属の小野執行委員による開会挨拶・議長選出ではじまり、その後は議長に選出された神奈川県南支部の佐藤章委員長によって議事が進行されました。



議案提案をする高橋書記長

主催者挨拶は伊藤東一県本部委員長が安倍政権の実態にも触れながら、川崎学童保育指導員支部による対市要請やダンプ支隊による組織拡大の成果などを上げてコロナ禍での困難なたたかいを攻勢的に切り拓いてきた運動を評価し大会成功に向けて奮闘を呼びかけました。

つづいて高橋英晴書記長が昨年大会以降の運動の到達点を踏まえて

10月11日開催予定の第22回県本部大会にむけた議案骨子や代議員及び役員定数、一部規約改正案などを報告・提案、清野執行委員は選挙委員会の設置を提案しました。



発言する学童保育の仲間

休憩後の討論では、最初に神奈川県南支部三昭運輸分会の山崎執行委員が県労委闘争の勝利に向けた決意と支援を訴え、川崎学童保育指導員部会と鉄道本部の仲間からはこの間の活動報告と今後の運動への決意を表明して討論を終えました。



三昭運輸分会の山崎委員

高橋書記長のまとめのあと議案が採択され、大島副委員長による閉会挨拶後にダンプ支隊メイショク分会の奈須原さん（左写真の右奥）の団結ガンパロウで委員会を閉会しました。



発言する鉄道本部の仲間